



カタカタ通信

第82号

「羽化しました」

2023年7月10日

展示していたカブトムシが2匹羽化しました。去年も思いましたが、あのイモムシがこんな立派なカブトムシになるなんてとても不思議です。

ところで皆さんは蛹（さなぎ）の中身がどうなっているか知っていますか？実は蛹の中身は液体なんです。幼虫時代の体を一部だけ残し、細胞を溶かしてしまいます。溶けた液体は栄養がたっぷり、その液体を栄養に目や脚、翅が作られます。この時に蛹の部屋である蛹室（ようしつ）が崩れてしまうと死んでしまったり、体に変な形になってしまいます。まさに命がけです。残りの個体も立派な成虫になれるようにそっと見守ってください。



幼虫時代



蛹室から出てきました

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：かんちゃん